

学習情報ネットワーク論

(第1回)

室田 真男

大学院社会理工学研究科 人間行動システム専攻

授業の概要

- 授業のねらい
 - ▶ 現代はインターネットをインフラストラクチャとしたWeb社会であり，学習活動においてもWebベースの情報システムが活用されている．本授業では，学習情報システムの基盤となるインターネットの成り立ちと構成技術について理解することを目的とする．
- 成績評価
 - ▶ 出席，数回の課題レポート，最終レポート

授業日程・内容

1. 【12月 3日】 階層モデル
2. 【12月10日】 World Wide Web
3. 【12月17日】 電子メール
4. 【1月15日】 ドメインネームシステム
5. 【1月21日】 トランスポートレイヤ
6. 【1月28日】 ネットワークレイヤ
7. 【1月31日（補講日）】 まとめ

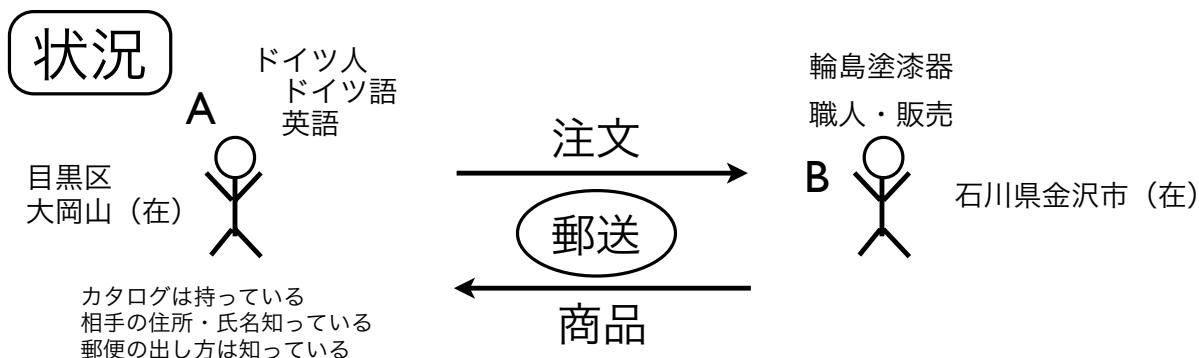
3

今日の内容

- メールアドレスの登録
- 実例を元に階層モデルを理解する

4

授業での作業（１）



注文書を書き，郵送で送り，商品が手元に
送られるまでの手順を考えてみよう

（次ページの表を参考に）

現実の配送を忠実に示さなくてもよい（ある程度モデル化してよい）

5

手順を記述するための表

手順	誰が	どこで	何をするか	利用する情報
注文書を書く	A	自宅で	英語or日本語で注文書を記述 注文者情報を記述	カタログ 日本語で書く場合は，通訳等を利用
封筒に入れる	A	自宅で	宛先（住所・氏名） 差出人（住所・氏名）を記述 切手を貼る	カタログなど
続きを記入してみよう				

6

授業での作業（２）

- 手順（１）（２）を図示してみよう
- 4名程度のグループを作り，お互いの回答を紹介しよう

7

手順の回答例（１）

手順	誰が	どこで	何をするか	利用する情報
注文書を書く	A	自宅で	英語or日本語で注文書を記述 注文者情報を記述	カタログ 日本語で書く場合は，通訳等を利用
封筒に入れる	A	自宅で	宛先（住所・氏名） 差出人（住所・氏名）を記述 切手を貼る	カタログなど
投函する	A	最寄りの ポスト・ 郵便局	投函する	—
ポスト等から 集める	郵便局員C	ポスト ↓ 目黒の 集配局	ポストから手紙等の束を 集配局に届ける	ポストと集配局は あらかじめ 決まっている
次の集配局 ごとに分類	郵便局員D	目黒の集配局	封筒に書かれている住所・郵便番 号を元に，次の集配局を決める 同じ集配局宛の郵便物を集約し て，宛先札（集配局宛）を付ける	封筒に書かれている 郵便番号や住所 （ただし，県や市レベルまで）

8

手順の回答例（２）

手順	誰が	どこで	何をするか	利用する情報
次の集配局へ運搬	運搬担当E	道路・鉄道・空路	次の集配局へ運搬	宛先集配局
:	:	:	:	:
金沢の集配局へ運搬	運搬担当F	道路	金沢の集配局へ運搬	宛先集配局
家に配送	郵便局員G	金沢集配局 ↓ 職人Bの家	職人Bの家のポストへ配送	封筒に書かれている住所 (市, 町, 番地)
Bさんへ渡す	家の誰か	Bさんの家	宛先人を元にBさんへ渡す	封筒に書かれている宛先人
注文書を確認	Bさん	Bさんの家	封筒を開封し, 注文書を確認 (何語で書かれているか, 何を注文しているか)	注文書の内容

9

反対向きは省略

図示の例

